

## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	地域公共交通推進事業				所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民、事業者	目的	路線バス・コミュニティバス等の再編・見直しや新たな交通手段の検討など、日常生活の移動を確保する。			
事業概要	二宮町地域公共交通活性化協議会へ負担金を支出するとともに、協議会を中心に交通施策の検討、検証、事業展開を協議し、公共交通の確保・改善に取り組む。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		直接事業費		103		2,088
		概算人件費		1,087		1,437
		トータルコスト		1,190		3,525
国庫/県支出金		0		0		0
その他		0		0		0
R 4 概算人件費		正規職員		0.39 人		1,650 千円
		再任用職員		人		千円
		会計年度任用職員		人		千円
		その他		人		千円
		合計		1,650		千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	コミュニティバスの乗車人員(人/日)	75	78	65	75	84
②						



分析						
分析の視点	高い ← → 低い					
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	□	■	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	・令和4年10月にコミュニティバスルートのザ・ビッグまでの延伸を行った。 ・令和5年度に新たな交通計画を策定するため、町民向けアンケートの実施や協議会での検討スケジュール等を決定した。					



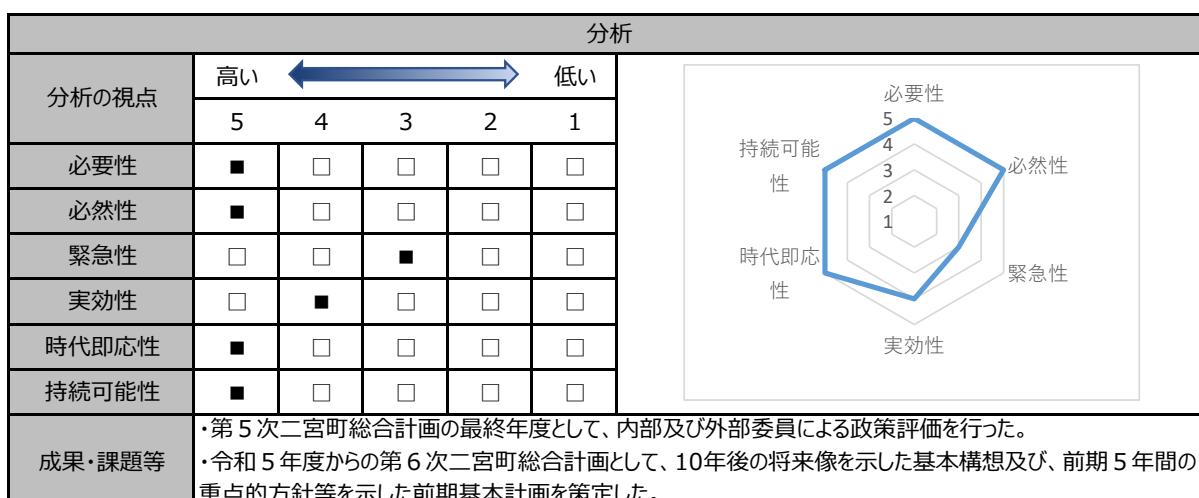
1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価 (庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	総合計画策定推進事業（まちづくり総合調整事業）				所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	全体	目的	総合計画の効果的・効率的な推進を図るため、行政評価に基づく進行管理を実施する。			
事業概要	後期基本計画の推進及び、行政評価による進行管理を行う。また、次期総合計画の策定に向け、準備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		直接事業費		0		5,943
		概算人件費		965		2,686
		トータルコスト		965		8,629
国庫/県支出金		0		0		0
その他		0		0		0
R 4 概算人件費		正規職員		0.58 人		2,839 千円
		再任用職員		人		千円
		会計年度任用職員		人		千円
		その他		人		千円
		合計		2,839 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	事業の統廃合数【行革】（事業）	—	見直し・改定	5	0	1
②						



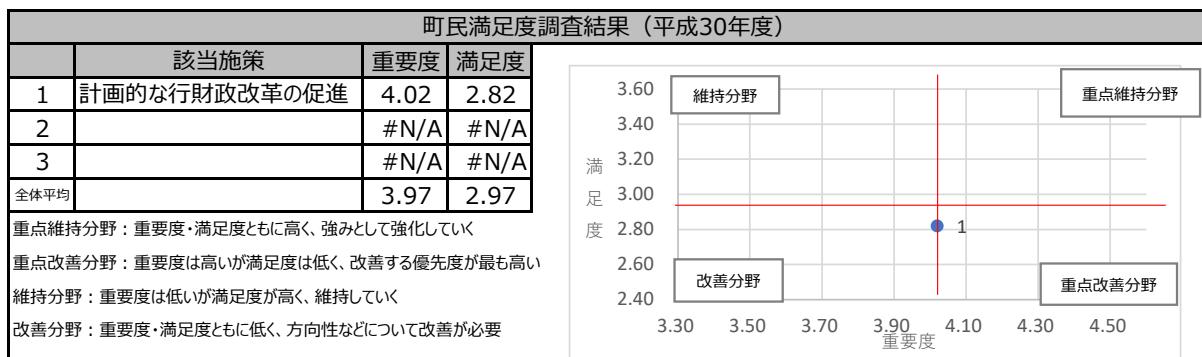
※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」      ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価 (庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

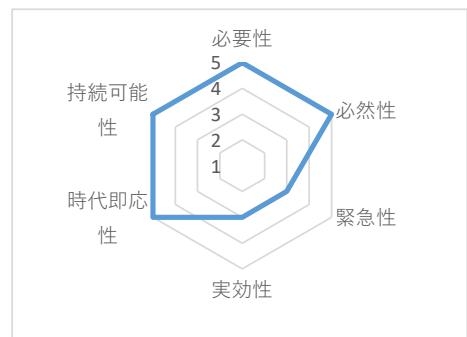
## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	総合戦略推進事業（まちづくり総合調整事業）				所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務） ●	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点） ●	総合戦略
事業対象	全体	目的	国・県の総合戦略を勘案し策定した「二宮町人口ビジョン」並びに「二宮町総合戦略」に基づき、効率的・効果的な行政運営を図る。			
事業概要	二宮町総合戦略の推進及び、内部・外部評価による進行管理を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業
	R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	
	直接事業費		158		82	
	概算人件費		1,418		1,456	
	トータルコスト		1,576		1,538	
国庫/県支出金	0		0		0	
その他	0		0		0	
R 4 概算人件費	正規職員		0.3 人		1,472 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計		1,472 千円			
成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	「住み続けたいと思う町民の割合」【戦略】(%)	78.5	75.6	81.7	86.8	未確定
②						



分析						
分析の視点	高い ← → 低い					
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	■	□	□	□	□	
持続可能性	■	□	□	□	□	
成果・課題等	・令和5年度からの第6次二宮町総合計画に内包する形で第3期総合戦略を策定した。 ・第2期総合戦略に基づき内部及び外部委員による評価を行った。					



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」

※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

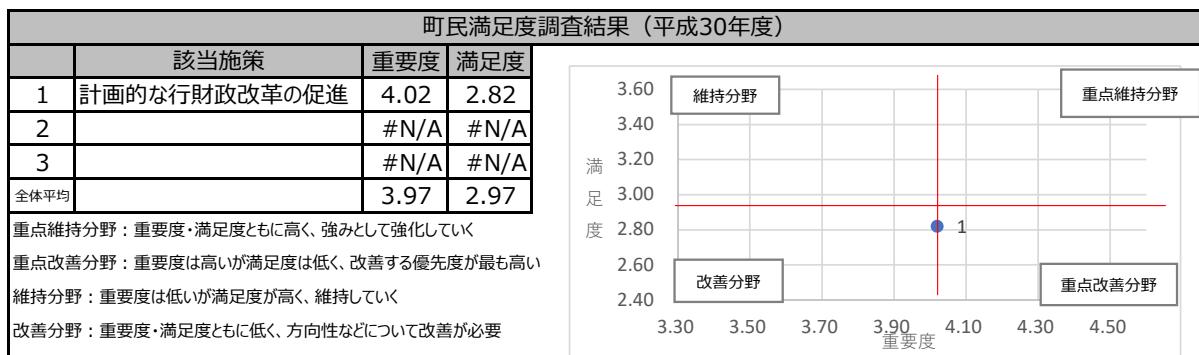
1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	行政改革推進事業				所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民、職員	目的	●	●	●	●
事業概要	第5次二宮町行政改革大綱・推進計画の推進及び、進行管理を行う。また、次期行政改革大綱・推進計画の策定に向け準備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		直接事業費		0		0
		概算人件費		822		724
		トータルコスト		822		732
国庫/県支出金		0		0		0
その他		0		0		0
R 4 概算人件費		正規職員		0.15 人		732 千円
		再任用職員		人		千円
		会計年度任用職員		人		千円
		その他		人		千円
		合計		732 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	耐震未確認の地域集会施設 数【戦略】(施設)	9	9	3	3	3
②						



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」      ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

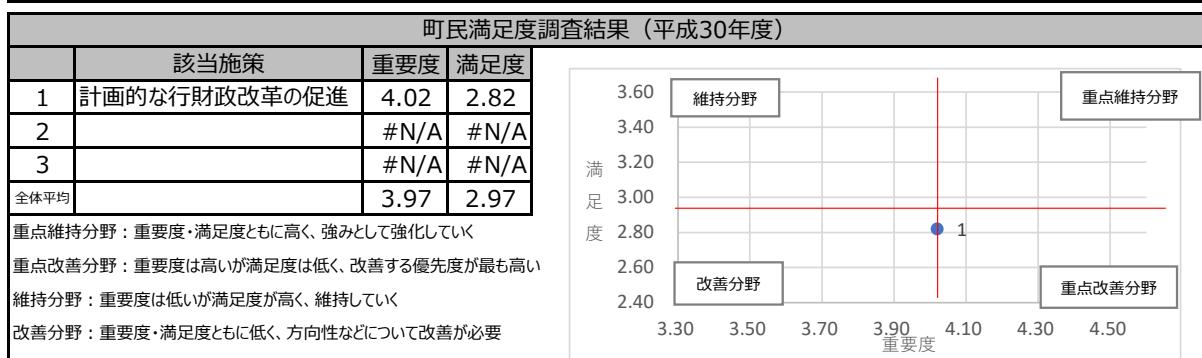
1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価 (庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	産学連携			所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）
事業対象	町民、事業者、学校	目的	企業や大学等の専門性や枠組みに囚われることのない柔軟な発想を生かした効果的・効率的なまちづくりを進める。		
事業概要	大学との連携事業を推進するとともに、新たな連携の可能性を検討する。				

事業予算					
会計	款項目		大事業		
	R1決算額（千円）		R 2 決算額	R 3 決算額	R 4 決算額
	直接事業費	0	0	0	0
	概算人件費	132	182	381	342
	トータルコスト	132	182	381	342
国庫/県支出金		0	0	0	0
その他		0	0	0	0
R 4 概算人件費	正規職員	0.07 人		342 千円	
	再任用職員	人		千円	
	会計年度任用職員	人		千円	
	その他	人		千円	
	合計			342 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	連携事業数【行革】	—	連携事業の把握	事業の検討	1	1
②						



分析					
分析の視点	高い ← → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	協定を締結している神奈川大学との連携事業として、学生のための町職員による出前講座を実施した。 事業連携が業務の効率化等につながるよう、連携事業の整理とともに連携の在り方を検討する必要がある。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」      ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

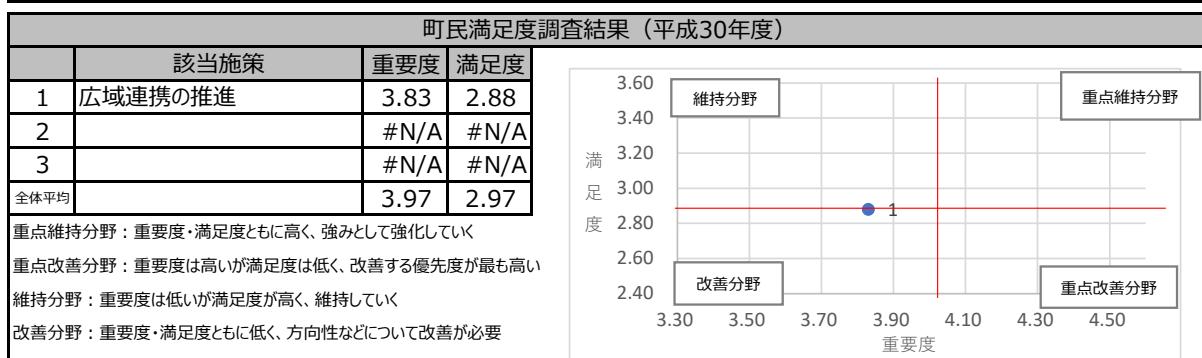
1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

## 基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	広域行政推進事業				所管課	企画政策課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	県・近隣自治体	目的	広域連携のスケールメリットを活用した、行政課題の解決や業務の効率化などを図る。			
事業概要	広域的な行政施策や取組みを必要とする行政課題等の情報交換及び連絡調整を図り、広域行政を推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		直接事業費		41	41	40
		概算人件費		668	619	571
トータルコスト		709		660	611	632
国庫/県支出金		0		0	0	0
その他		0		0	0	0
R 4 概算人件費		正規職員		0.16 人	632 千円	
		再任用職員		人	千円	
		会計年度任用職員		人	千円	
		その他		人	千円	
		合計			632 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	新たに広域で連携する事業数【行革】	—	検討	検討	0	0
②						



分析						
分析の視点	高い ← → 低い					
	5	4	3	2	1	
必要性	□	□	■	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	□	■	□	□	
持続可能性	□	□	■	□	□	
成果・課題等	・廃棄物処理や消防指令業務など、既存の連携事業は適切に事業の実施ができている。 ・新たに連携する事業を見出すことは難しいと認識しているが、近隣自治体の動向や社会情勢も見定めながら、スケールメリットを生み出せる事業の研究を続ける。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」      ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価（府内）	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			